

版画家・森岡完介さん、金属造形家・鬼頭正信さんによる 「大府市民美術展 40周年記念トーク」を開催します

大府市は、大府市民美術展 40周年を記念し、市民美術展審査運営委員で市文化芸術功労賞の受賞者でもある森岡完介さん（版画）と鬼頭正信さん（金属造形）の2人の芸術家による「大府市民美術展のこれまでとこれから」をテーマに記念トークを開催します。

記念トークでは、森岡さん、鬼頭さんとともに昭和60年2月に開催された第1回市民美術展の貴重な写真を見ながら当時を振り返り、二人から過去の市民美術展開催にまつわるエピソードや今後の想いなどを伺います。

■「大府市民美術展 40周年記念トーク」の概要

日時／令和6年3月10日（日） 午後1時～2時30分

場所／愛三文化会館 研修室（大府市明成町1-330）

テーマ／大府市民美術展のこれまでとこれから

講師／森岡完介さん（版画家、もりおか・かんすけ）

鬼頭正信さん（金属造形家、きとう・まさのぶ）

定員／80人

料金／無料

申込／電話・メールまたは直接文化交流課へ。

■森岡完介さんのプロフィール

昭和16年に名古屋市に生まれる。昭和39年、愛知学芸大学（現 愛知教育大学）美術科卒業。昭和50年から本格的に版画製作を始める。昭和52年、第1回日本現代版画大賞展・優秀賞。昭和53年、第12回日本国際美術展・京都国立近代美術館賞。昭和58年、愛知県芸術選奨文化賞。昭和61年、第5回ソウル国際版画ビエンナーレ展・優秀賞。昭和62年、第2回和歌山版画ビエンナーレ展・佳作賞。昭和63年、10回エンバ美術賞展・国立国際美術館賞。第12回クラコウ国際版画ビエンナーレ展・国立美術館賞。シロタ画廊（東京）・ギャラリーAPA（名古屋）などで個展。ほか、東京・大阪・神戸・京都・ヒューストン・ロサンゼルスなどで個展開催。令和元年、大府市文化芸術功労賞を受賞。

■鬼頭正信さんのプロフィール

昭和24年1月7日愛知県大府市に生まれる。昭和48年、愛知学芸大学（現 愛知教育大学）美術科卒業。昭和50年、東京芸術大学大学院修了、工房カオスを開設。同

年から制作とともに講演・教育活動も行う。日展に発表（昭和54年～日本新工芸展に発表）、彫刻・工芸のグループ展に参加各地にモニュメントや壁面レリーフを制作・設置。昭和52年から個展（以後10数回開催）を開催。平成9年から金属造形研究会を始める。平成21年、「RT（ソケット式当て金）」をウェブサイトで公開し、iMetal工房を開設。平成22年、「RT」がCCDOデザインアワード2009受賞。令和2年、大府市文化芸術功労賞を受賞。現在、工房カオス・iMetal工房で主宰、金属造形の会の代表・中部デザイン協会理事を務める。

■第40回大府市民美術展の概要

日時／令和6年3月2日（土）～10日（日）

午前10時～午後7時（最終日は午後3時まで）

場所／愛三文化会館（大府市明成町1-330）

主催／大府市

共催／大府市教育委員会

後援／大府市文化協会 中日新聞社

料金／無料

作品募集／令和6年1月10日（水）～2月16日（金）※市役所3階文化交流課で受付。

出品料／1点1000円 ※詳細は、市公式ウェブサイトをご覧ください。

■参考資料「大府市民美術展 40周年記念トーク」チラシ

【問い合わせ先】

大府市文化交流課

担当：森川陽子（もりかわ・ようこ）、永露真佳（えいろ・なおか）

電話：0562-45-6266 FAX：0562-47-7320 メール：bunka@city.obu.lg.jp

大府市民美術展 40周年特別記念トーク

「大府市民美術展のこれまでとこれから」

大府市民美術展は今年で40周年を迎えます。

周年を記念して審査運営委員で版画家の森岡完介氏と金属造形家の鬼頭正信氏が
大府市民美術展のこれまでとこれからを語ります。



森岡完介氏 (版画家)

×



鬼頭正信氏 (金属造形家)

日時：2024年 3月 10日(日) 13:00~14:30

場所：愛三文化会館 研修室

定員：80名

料金：無料

受付：2024年1月10日(水)~

申込方法：電話・メール（件名に「40周年記念講演会」、
本文に氏名・住所・連絡先を明記）

または直接申込先へお越してください。

申込先・お問合せ：大府市役所文化交流課

電話：0562-45-6266 メールアドレス：bunka@city.obu.lg.jp